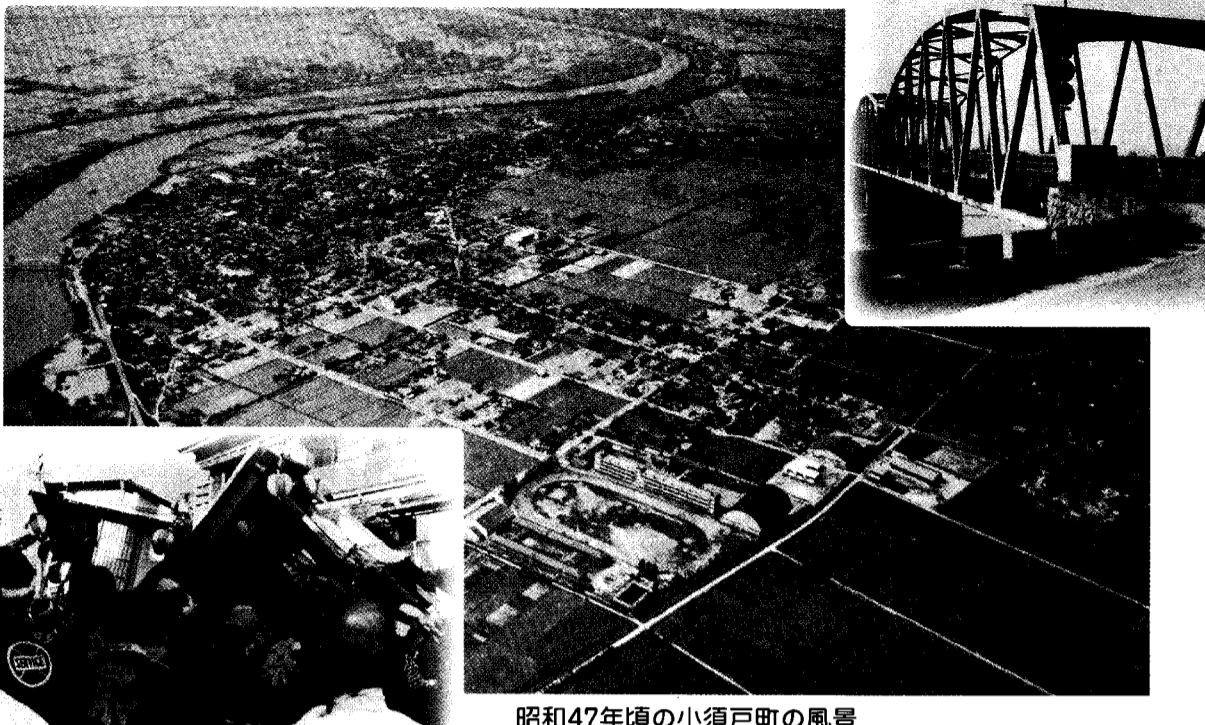


小須戸公民館報

発行 小須戸町中央公民館
〒956-0101
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会

少年時代の風景

夏の思い出は 小須戸町にあり



昭和47年頃の小須戸町の風景

今年の夏は暑かったですね。お盆には、久々に会う親戚や友人といろいろな話で盛り上がったのではないのでしょうか。特に昔の思い出話は尽きることがありませんね。

そこで、今から二十五年ほど前、小学生だった頃の事を思い出してみたい。いろんな風景がよみがえってくるものですね。

昆虫採集のメッカは水田「おい。水田までカブトムシ採りにいかねかあ。」と近所のおじさんが誘ってくれた。当時、水田はカブトムシやいろいろな虫が捕れる所々有名だった。

翌朝早く自転車で出発。町部から水田までの距離は、きつかったが必死におじさんの後を付いて行った。土手からは朝日に照らされた信濃川が見える。

場所ははつきりとおもい出せないがいかにも昆虫がいっぱい居そうな林に到着。「いいか、木ことけんぼるっけな。」とおじさんが木を思いつき蹴りつけると虫がポトポトと落ちてくる。その中にカブトムシもたくさんいる。それを一匹一匹拾う。これでは虫捕りではなくて虫拾いだ。

何回かやっていると蛇まで一緒に落ちてきて二人で逃げ出したりもした。帰り道は軽快に自転車を走らせる。「いっぺこと捕れたなあ。また連れてきてやるな。」「うん。でもさあ。」

「どうした?」「ラジオ体操さぼってしまいたいやあ。」「いいこつてや。一回ぐれ。」



遊び場は諏訪神社

「おい。野球しようれ〜!」毎日と言っているほど野球をしていた。する場所はきまって諏訪神社。ゴムボールを使って、時には二人だけですることもあった。

おおいで野球をしていて、飽きてくると今度は「カンけり」がはじまる。「ホッセ、エッ!」(じゃんけんボン) 鬼を決める。「あつちや。負けた者は終わるいや〜。」負けた者は終わるまで鬼である。境内のあの広さ。しかも隠れる場所はいっぱい。

鬼が缶から少しでも遠く離れると、「カーン!」境内に響く缶の音。肩をうなだれ缶を拾い戻し、百を数える鬼。これらの繰り返しである。

夕方になり、家に帰る。「ただいま。」汗だくになって喉はカラカラ。玄関先にある水道の蛇口をひねり、つないであるホースの先を持って水をガブガブと飲む。ジュースや麦茶を飲むよりおいしかった。

ところてん: あゝ日本の夏 近所に長屋があった。ある日、長屋の前を歩いていると、いつも可愛がってくれているお姉さんが(キレイだったな〜) おいしい物を食べさせてくれると言う。遠慮もしないでおじやまするとお姉さんは台所に向かった。

シンと静まりかえった居間には扇風機が回っていて、玄関先では風鈴が「チリリン」と涼しげな音をたてている。すだれ越しに「あつちやね〜。」と声をかけ通りすぎ

スポーツ大会結果

齋藤 基君 (諏訪町一)

全国柔道大会出場!

小須戸中学校三年生の齋藤基君が、八月二十一日から福島県で開催された全国中学校総合体育大会柔道大会男子個人55kg級に出場しました。七月末に行なわれた県大会では、圧倒的な強さで優勝!しかし、全国の強豪を相手に健闘空しく決勝トーナメントには進出できませんでした。この悔しさを忘れずに、高校へ進学しても頑張れ!齋藤君。



第十九回新潟県

スポーツ少年団総合体育大会
バドミントン
八月二十二日(日)。白根市カルチャーセンターにおいて開催されました。

〔小学生女子団体戦〕

- 二位 加藤 由香 吉田亜耶香
- 西村 綾子 五十嵐成奈
- 小坂 真央 新井田理奈

〔小学生女子シングルス〕

- 一位 高野 美穂

スポーツ催し物

第五回小須戸町

シングルステニス大会

日時 九月十九日(日)

午前九時から

会場 小須戸町スポーツ公園

テニスコート

種目 男子シングルスAクラス、Bクラス

女子シングルスAクラス、Bクラス

参加料 千円(テニス協会員は無料)

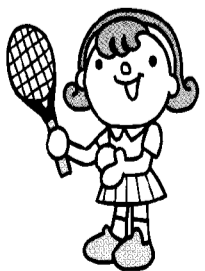
参加資格 小須戸町在住者、在勤者、又はクラブ所属者

申込先 中央公民館又はスポーツ公園事務所

申込〆切 九月十六日(木)

主催 小須戸町テニス協会

※雨天、九月二十六日(日)に順延



様に家から歩いて行っていた川なのです。

日照り続きで水量は対岸まで子ども膝くらい。泳ぐと言うより水遊びでしたが、底まで透き通っていて小さなサカナでも良く見え、子どもも大喜びで楽しい一時を過ごしてきました。

でも、幾つかの空き缶、ゴミ袋を見つけてがっかりした日でもありました。

ちょこっと一言

(138)

思い出の早出川

竜玄

清水房子 さん



今年の夏は梅雨明けと同時に連日の猛暑で、誰かに会うと一日中、開口一番の挨拶は「暑いね。」の連続でした。そこで先日、私が子どもの頃泳ぎに行っていた五泉市の早出川に子ども達と一緒に行ってきました。

この川は小学校四年生まで学校にプールが無かった為、水泳の授業や夏休みに毎日の

催し物ご案内

★第七十五回町民魚つり大会

日時 九月十九日(日)
会場 親松(バイパス下橋)
入賞 大量賞 十五位まで
大物賞 一名
参加費 一、〇〇〇円
申込先 中央公民館
※午前四時五十分、中央公民館前に集合

★児童・生徒科学作品展

夏休みに作った児童生徒の力作です。ご覧下さい。
日時 九月二十五日(土)
から二十六日(日)
午前九時～午後四時
会場 白根市カルチャーセンター(一階ホール)

★よいこ劇場 小須戸公演

「すわらじ劇團」新潟後援会のご好意により、小須戸町で公演されることになりました。
日時 九月二十九日(水)
午後六時 開演
午後六時半 開演
※「広報こすと」九月号の案内で開催する曜日が間違っていました。訂正いたします。

★さきの「講習会」

きのこに関する正しい知識を得ながら、東蒲原郡の自然と物産を紹介します。
日時 十月三日(日)
午前九時から受付
会場 上川村広谷
講師 長谷川林治先生
参加料 七〇〇円
申し込み 小須戸町役場保健福祉課保健衛生係
☎三八一三一

★十月のおもしろ雑学講座

日時 十月八日(金)
午後七時三十分～九時
内容 昔話「ほらくらべ」「尻つき嫁」他
講師 高橋 実さん
〈小千谷高校教諭、越後昔話主催者〉
会場 中央公民館二階会議室
★第八回チャリティー歌謡ショー
日時 十月十七日(日)
午前十時三十分開演
会場 中央公民館三階ホール
主催 カラオケ広場
後援 小須戸町文化協会
小須戸町中央公民館

◎春・秋の空き缶拾いの新しいネーミング募集!!

今まで「空き缶0作戦」として、町民の方々からご協力をいただいています。空き缶拾いは十七年が経過いたしました。そこで、二十一世紀に向けたネーミングを町民の方々から考えていただき、ゴミのない小須戸町を目指したいと思っています。

◎募集方法

応募用紙は自由。住所、氏名、電話番号を明記して、役場保健衛生係までお届けください。
〆切りは九月二十六日(火)です。

分館催し物ご案内

◎矢代田分館
山の手町民大運動会
日時 九月二十六日(日)
午前八時三十分開会
会場 矢代田小学校グラウンド
(雨天、十月三日)

◎新保分館

新保分館運動会
日時 十月三日(日)
午前九時開会
会場 町民体育館

◎小須戸分館

第三回ふれあいフェスティバル
日時 十月三日(日)
午前九時三十分開会
会場 信濃川親水緑地公園
(雨天、第二町民体育館)

図書だより

▼中央公民館▲
〇白夜行 東野 圭吾
〇溺れる川 弘美
〇喜知次 乙川俊三郎
〇双眼 多田 容子
〇風流武刃 津本 陽
〇ガラスの恋人 森村 誠一
〇年々歳々 遠藤 周作
〇娘に伝えたいこと 町田 貞子
〇十七歳 井上 路望
〇生きていくからこそ 草野 仁
〇精神科に行こう! 大原 広軌
〇朱鷺の遺言 小林 照幸
〇不運は面白い 佐藤 愛子
〇幸福は退屈だ 俵 万智
〇言葉の虫めがね 他八十冊

▼ふれあい会館▲

〇あの金で何が買えたか 村上 龍
〇長助の女房 平岩 弓枝
〇美女入門 林 真理子
〇柔らかな頬 桐野 夏生
他二十四冊

ふれあい電話相談

教育相談をはじめ、いろいろな電話相談に応じます。
〇十月の相談日
一日(金)・八日(金)・十五日(金)・二十二日(金)・二十九日(金)
受付時間 午後一時～五時
電話番号 三八一三〇〇
〇お名前、言わなくてもいいです。
〇秘密は、固く守ります。

第五十四回 県展入選 おめでとうございます

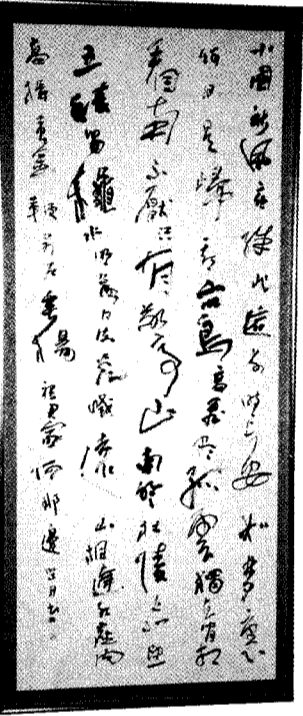
町民展準備の為、十月二十八日(木)から十一月二日(火)まで休館とさせていただきます。
なお、町民展は十一月三日(火)から五日(金)に開催します。

「フラワーマジック」



渡辺 吉夫さん

花の神秘性を追求しました。



「漢詩」



菊池 伸一さん

80字に個性を持たせ5行の世界がまとまっていたらよいと思うのですが…

VOICE & VOICES 私には考える

投稿記事募集
このコーナーでは悩んでいること、考えていること、あるいは感動したことなどを記事として投稿していただき、それぞれ皆さんで考えていただくコーナーです。
投稿記事を読んだの感想や解決事例なども合わせて募集します。ぜひご投稿ください。

投稿記事募集

対象 中学生以上の一般町民
内容 学校や家庭、友達や人間関係などにおける悩み。感動したことなど。及び記事を読んだの感想解決事例。
字数 五百～五百二十文字
投稿方法 郵送を原則とし、一少年、一高校生、女性などの匿名で結構ですが記名も自由です。
郵送先 〒九五六〇一〇一 小須戸町中央公民館
中蒲原郡小須戸町大字 小須戸一七番地

シリーズ 「今、子どもたちは」 (37)

矢代田クリーン作戦
七月十七日「みんなの力でゴミ・つない矢代田地域にしよう」のスローガンのもと、全校児童が各地域ごとにわかれて、ゴミ拾いを行いました。子どもたちは、奉仕作業しながらゴミについて自分なりに何かを感じ、そして考えたようです。

「お菓子の袋がたくさん落ちていました。お地藏さんの下に空き缶が転がっていたり、タバコの吸い殻が落ちていました。」

「下水の中に空き缶、空き瓶、お菓子の袋、タバコの吸い殻などたくさんゴミがありました。下水の水は油とかでベトベトで、とても嫌でしたが、

がまんして拾いました。」

「ぼくは、自分のゴミはちゃんとごみ箱に入れ、ごみ箱がない時は持って帰ろうと思いましたが、」等… 私たち大人も真剣に考え、行動しなければと強く思いました。

